
グランボア
GRAND BOIS
pour tous les cyclotouristes
すべてのシクロツーリストのために
旅の相棒自転車、
ランドナー
RANDONNEUSE
Mon Vélo Mon Ami
2024
L'été

RANDONNEUR FOR CYCLOTOURISTS

美しい旅へ。



フランスはミディ運河沿いの小さな町ルソマイユ（Le Sommail）
朝食の前に自転車を清め整え、旅の準備をしています。
部屋を貸してくれたマダムが「とても美しい旅。良い旅を。」と、笑顔で送り出してくれる。
荷物は自分たちで運べるだけ。
何も汚さず、何も損なわない。
そんな旅をマダムは「美しい」と表現した。



INDEX

フルオーダーモデル -Full custom made-

Type Contemporaly – 簡単輪行キャンピング –
Type Vintage – バーコン簡単輪行ランドナー –
New bags "Rambouillet 2019" – ランブイエ詳細 –

レストア施工例 -Restoration-

ルネエルス René HERSE 1974

セミオーダーモデル -Semi custom made-

ER の特徴 -What is ER?
作例 -ER Basic・ER New Bike

輪行の手順 -How to RINKO-

フォーク抜き輪行 -Removing the front fork-
ER 輪行 -Easy RINKO-

ツーリングレポート -Touring report-

船・車・自転車で行く北海道

取扱製品 -Products-

GRANDBOIS NEW PRODUCTS

グランボア ツーリングバッグ ランブイエ

フロントバッグとサドルバッグ、それとパニアバッグ 2 個。
これらすべて合わせても 1kg に満たないバッグが出来上がりました。

左は旅姿を整えた専務のランドナーです。
この装備で 3 日分の着替えと雨具に工具、おやつに医療品、輪行袋。ちょっと大きめカメラまで入っています。
（バッグの詳細は 6 ページで解説しています。）

Saddle bag 55g
w/2 Velts 69g



Front bag 193g
with Shoulder Velt 238g
with Velt & Decaleur 313g

1 Pannier bag 107g

GRANDBOIS GALLERY "FULL-CUSTOM"

グランボア　フルオーダー

ギャラリーページ

GRANDBOIS Randonneur Easy RINKO Camping
簡単輪行キャンピング



集中！

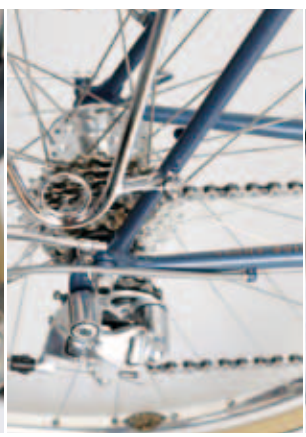
載せるべき荷物を実際に持ち込んでいただいて製作しました。
フロントのサイド枠はもちろん、リアキャリアも着脱が簡単なグランボアのスペシャルメイドです。ラグレスフレームにサンクフィーユダブル、イデアルサドルにニス仕上のバーテープ。重厚な印象になりがちなキャンピング車ですが、実用的かつ、エレガントに仕上がりました。

GrandBois full-custom frame + ER fork painted medium blue metaric
Headset GrandBois "RINKO"/BB TANGE/Chainwheel SUNxcd and GrandBois "Cinqfeuille" 43*27T/Hub GrandBois LFQR/Rim GrandBois "Papillon" 650B/Tire GrandBois Ecureuille 650x38B Extra Leger/Derailleur Microshift/Shift lever SHIMANO SL-R400/Chain SHIMANO/Cassettte SHIMANO 13-26T/Brake GrandBois "MiLAN" NC/Brake lever Dia-Compe GC202Q/Fender HONJO H47C/Saddle IDEALE/Seat post GranCompe/Handle GrandBois FR410/Stem GrandBois CrMo 60mm/Rear rack + Front rack + side frame GrandBois custom made/Head light SON "STANDING"/Bar-tape VIVA cotton varnish finish

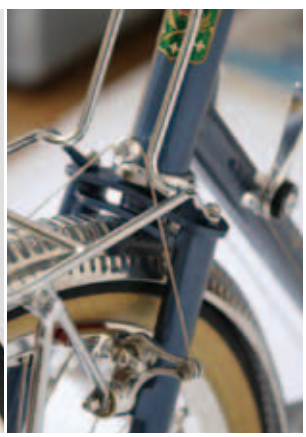
クロモリフレーム
CrMo











グランボア　フルオーダー

ギャラリーページ

GRANDBOIS Easy RINKO Randonneur w/Bar-end Controlor
バーコンで簡単輪行ランドナー



専用のブレーキ台座を削っています。
ロー付けまでの下準備はとても大切な作業です。
じっくり時間をかけて丁寧に行います。

アメリカはミシガンのお客様の為にお作りしました。
山の無い、平坦路を主なフィールドとされているお客様が持ち込まれたシフトレバーはシマノのバーエンドコントローラーでした。時にはカナダまで輪行してツーリングしたいとのことでイージー輪行仕様としています。アンベールグランデに合わせたバッグサポーターも大きなフレームサイズに合わせたスペシャルメイドです。持ち込まれたシートチューブのシールはニス貼り式のとても古いものでしたが、なんとか綺麗に貼れて喜んでいただけました。

クロモリフレーム
CrMo











GrandBois CrMo frame 620mm + ER fork painted GB green w/gold lines/ Headset GrandBois Vintage / BB TANGE LN7922 / TA CYCLOTOURIST 47/42/28 / Cassette SHIMANO 8s 13-26 / Front hub SON 28 SL/Rear hubs GrandBois LFQR / Rims GrandBois Papillon 650B / Tires GrandBois 650×42B Hetre Route Forestiere / Front Derailleur Simplex SLJ / Rear Derailleur Microshift R47 / Brake GrandBois CHOUETTE 3642 / Fender Honjo H79N painted GB green and gold lines / Saddle IDEALE #90 (sample) / Seat post GrandBois / Handle NITTO B135 450mm / Stem GrandBois CrMo 80mm / Front Rack GrandBois Special M / Decaleur GrandBois Special / Bag GrandBois Ambert2017 / Head light SON / Tail light KIMURA TL-06D / Bell VIVA Alloy GrandBois Special / Bar-tape Dixna

RANDONNEUR FOR CYCLOTOURISTS

美しい旅へ。



GRANDBOIS BAGS SUPPER-LIGHT "RAMBOUILLET 2019"

グランボア 軽量バッグ ランブイエ 2019

BLOG
CdM 2019

2019 年に開催されたコンクールマシンのために新しいバッグの製作が必要となりました。
走行会が 1200km を数日かけて走り切るパリブレストパリという、製品テストには最高の舞台です。

・まずは軽いこと。
・走行中に簡単に補給食にアプローチできること。
・雨でもゼッケンやキューシートが濡れてボロボロになったりしないこと。

その条件を加味しながら手作りしたのが右のバッグです。

その後も、何度も試作を繰り返し、自分たちの自転車に取付けて様々なところへツーリングに出かけては、改良を重ね、ようやく、製作してくれる協力メーカーも見つかりました。



リップストップ生地と撥水生地のミックスで作った
フロントバッグの重量は 138g。
蓋のポケットに厚みを持たせて、容量を大きくアップさせました。

GRANDBOIS FRONT BAG "RAMBOUILLET 2019"

フロントバッグ

ONLINE STORE

撥水性があり、軽くて丈夫な生地で作りました。
ポケットはなんと総数 10 個。どれも「こうゆうの欲しかったのよ。」という、
様々なリクエストに応えられる内容になっています。
グランボアのアトリエ長が作る専用サポーターはステンレス製で軽くて錆の心配もありません。



従来のマップケースに加え、厚さ 30mm 以上の蓋ポケットは携帯や財布の他に、タブレット端末や小型カメラ、エナジーバーなどたっぷり入ります。



バッグ本体の開閉は操作が簡単な巾着タイプ、中にもハンドル側に小物用のポケットがあります。
また、半円形のバッグの底まで拡がるスリットポケットは A4 サイズのパンフレットなどを折ることなく収納可能です。



前のポケットの蓋は強力マグネットがボタン代わり。これも片手で開閉でき便利です。
蓋の内側にはファスナーで開閉するポケット。チケットやパスポートなど、取り出しやすい貴重品スペースとして重宝します。

・フロントバッグ　44,000 円 (税込)
・専用サポーターバッグ側のみ　11,000 円 (税込)
　バッグのみ重量　193g
　ショルダーベルト付　238g
　ショルダーベルトとバッグサポーター付　313g

・サドルバッグ　8,800 円 (税込)
　バッグのみ重量 55g
　ベルト 2 本付 69g

・パニアバッグ　1 つ　107g　19,800 円 (税込)

GRANDBOIS SADDLE BAG "RAMBOUILLET 2019"

サドルバッグ

円筒形の極めてシンプルな形のサドルバッグです。
サイドのポケットは巾着タイプ。グランボアのチューブがすっぽり入る大きさです。
（※雨天ではポケットに入れるものは防水対策をしてから入れてください。）





GRANDBOIS PANNIER BAG "RAMBOUILLET 2019"

パニアバッグ

1 個のパニアバッグの重さは 100g と少し。2 つまとめてスタッフバッグに入れて、雨具やウィンドブレーカーのようにフロントバッグに忍ばせておいても邪魔にはならない大きさです。
それでも容量はしっかりあり丈夫です。



空っぽのバッグに形はありません。
荷物を詰めれば形が整う仕組みです。

Rambouillet ← 本製品のバッグのマーク

GRANDBOIS FULL CUSTOM

グランボア　レストレーション

ヴィンテージパーツ

Rene HERSE RANDONNEUSE 1974

ルネエルス 4974

1974 年製のルネエルスです。
オールメッキのフレームは少し錆が出ている状態でしたが、ロゴもきれいに残っていて凹みなどもありません。ですのでメッキのやり直しなどはせず、綺麗にして組み上げるレストアを施しました。一旦バラバラに分解してフレームの芯出しをし、メッキ部分は油脂汚れを洗浄してから専用の研磨剤を使って磨きだします。取り外した各部品も、鉄パーツのオリジナルメッキは敢えて再メッキせず、それぞ洗浄し、軽く磨いてから組み立てました。アルミ製のリムやハンドルは当然バフ研磨で磨きますが、違和感が出ないように磨き過ぎに注意します。ブレーキシューやリフレクター、トーストラップ、ポンプなど、欠品している部品もいくつも見受けられましたが、新車当時（５０年前）のパーツをグランボアのストックヤード、もしくはネットワークを駆使して捜し出し、オリジナルにより忠実なレストアを実現しています。またこれはエルスの優れた特徴でもあり、希少性を認められている理由のひとつでもありますが、キャリアの留ボルトのような小物まで一般の工業用のものではなく、専用のオリジナル品が使用されています。グランボアではそれらの欠品があればワンオフで製作することも行います。

グランボアのオリジナルパーツの主力製品であるタイヤはこうしたレストアにこそ有効です。旧いデッドストック品では代替えが利かず、はたまた単品で製作することも不可能なものとして、生産するに最低限の数量でお願いして作っていただいています。また、今では多くの国内外の各メーカーさん・商社さんにも様々な部品をリクエストして供給していただいてます。ブレーキの複よりワイヤーや、ヴィンテージアウター、ゴム製のチェーステープロテクター、ブレーキシューなどがそうです。些細なもののようですが細部に拘ると完成車としての見た目が大きく変わります。
なによりも新車同様、いやそれ以上に気持ちよく乗ることができるようになるのです。

見た目はヴィンテージ、性能は現代的
レストアに使ったグランボア製品の一部



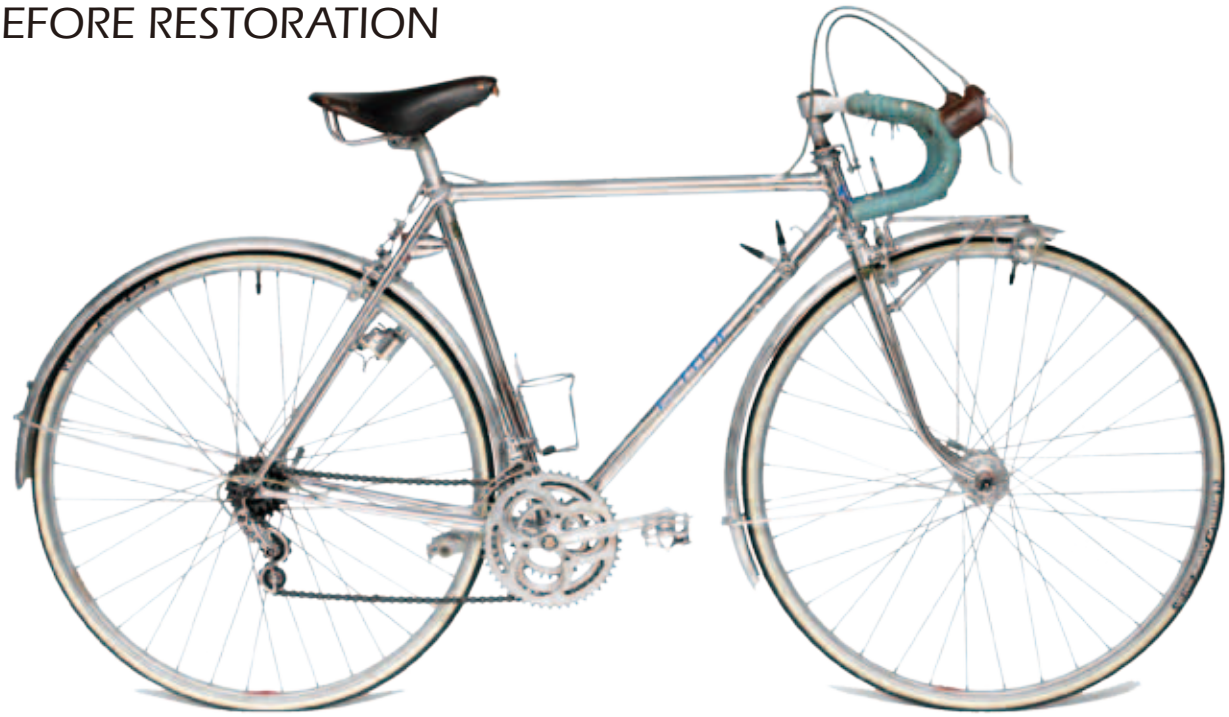
←
【Vintage Outer】
モコモコタイプのフレンチと、メッシュタイプのイタリアンが有。色も豊富。
ライナー入りでレバーの引きも軽い。



セールヴェルテ 700x28C

←
【Original tire】
スキンサイドで小さめラベルが拘りポイント。
しなやかなケージングとZSG コンパウンドで走行性能は格段に向上している。

BEFORE RESTORATION





グランボア　レストレーション

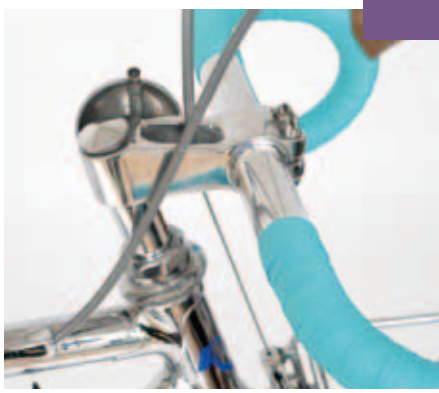
ギャラリーページ

AFTER RESTORATION



見た目だけでなく、機能面でもリフレッシュ。それがグランボアのレストアです。







SEMI CUSTOM MADE of GRANDBOIS

グランボア　セミオーダー

輪行関連ページ　ER モデル作例ページ

セミオーダーとは、フレームサイズとタイヤサイズを規定の中からお選びいただき、
ご予算や使いたいシーンに合わせて仕様を決めていただくモデルです。
フレームカラーは自由、使いたいパーツは持ち込んでいただいてもかまいません。
ご自身で組み上げたいという方にはフレームと泥除け、キャリアなどの ER 必須パーツ
のみをセレクトした ER ベーシックをご用意。いずれもフレーム設計が省ける分、大変
お得な設定となっています。



イージー輪行

Easy RINKO

グランボアのセミオーダーフレームは泥除けが前後ともとても簡単に脱着できる仕組みが
標準装備されています。わずかなステップでロードバイクと同様に輪行することができ、
必要に応じて更にコンパクトにできるフォーク抜き輪行も可能です。

イーアール 650
ER650

フレームサイズ
480/500/520/540/560/580/600/620mm
タイヤサイズ　650 × 36B/38B/42B

イーアール 700
ER700

フレームサイズ
510/530/550/570/610mm
タイヤサイズ　700 × 28C/30C

イーアール ベーシック
ER Basic

自転車を組み上げることができる方にはこれ。
グランボアのエッセンスがしっかり詰まっています。
工具や経験がないと難しいと思われる泥除けのセッティングは
済ませた状態でお納めします。

組み上げる楽しさも味わえる。

ERフレーム&フォーク＋以下付属

- ヘッド小物＋前後アウター受
- ER加工済み泥除け＋小物一式
- ERフロントキャリア
- シートピン
- BB 下ケーブルガイド
- センターブルブレーキ　シュエット
- お好きな色に塗装
  （メタリックは税込 5,500 円アップ）

ERベーシックセット
¥ 270,000
（税込￥297,000）

作例 1

ER650 Basic 620mm
市販品ではまずないこのサイズも対応可能。



作例 2

ER650 Basic + 650B wheel
ホィール付きだと更にグランボアが味わえます！



カンチブレーキがお好みの方にはカンチブレーキ用の台座
でご用意します。他にもテールライト用の台座の追加も可能
です。お気軽にご相談ください。

※ホィール代は別途必要です。

☆完成車でのご注文はフレーム関連以外のパーツ / 用品をすべて 1 割引！(フルオーダー / セミオーダー共)

GRANDBOIS SEMI CUSTOM

グランボア　セミオーダー

ギャラリーページ

ER650

オランダのお客様の為に大きなサイズのランドナーをお作りしました。ライトの位置は日本とは逆の左側です。サイズの大きなフレーム用にバッグサポーター用の受け金具も特別仕様です。





Frame GrandBois ER650 620mm+Tail Light boss+Special Fork-end for SON SL/Color GrandBois Green/Headset GrandBois RINKO/Chainwheel TA+SUNXCD 170mm 48-42-28T/Rear Hub GrandBois LFQR/Rim GrandBois Papillon 650B 36H/Tire GrandBois Lierre 650 × 36B RF/Front & Rear Derailleur Microshift R42+R47/Shift Lever SHIMANO SL-R400/Cassette SHIMANO CH-HG50-8/Chain SHIMANO CN-HG71/ Brake GrandBois Chouette3642/Brake Levers Dia-Compe DC202Q/Pedal MKS Sylvin Road/Fender Honjo H47C/Saddle BERTHOUD Cycles ARAVIS/Seat post NITTO S65/ Handlebar GrandBois FR410/Stem GrandBois AL 80mm/Bar-tape GrandBois Leather/Front Rack GrandBois ER Pannier+Special made Decaleur/Front Light SON/Dynamo SON 28 SL/Tail Light KIMURA TL-06D/Reflector KIMURA 38mm/Bottle Cage NITTO "T"/Bell VIVA Brass　(Order from Netherlands)

ER650

先にご注文いただいた彼女のグランボアとほぼ対になるスペックですが、よりモダンな印象のベルトゥのサドルや、シルバーに赤の線引き＋ロゴでより明るくシャープなイメージに組みあがりました。





Frame GrandBois ER650 580mm+Tail Light boss/Color Dark Grey Metallic+Handwriting Lines/Headset GrandBois RINKO/Chainwheel TA+SUNXCD 170mm 44-28T/Rear Hub GrandBois LFQR/Rim GrandBois Papillon 650B 36H/Tire GrandBois Hetre 650 × 42B STD/Front Derailleur SUNXCD/Rear Derailleur Microshift R47S/Shift Lever SHIMANO SL-R400/Cassette SHIMANO CH-HG51-8/Chain SHIMANO CN-HG40/ Brake Mr.Control GBSP/Brake Levers Dia-Compe DC139+DC138/Pedal MKS Sylvin Touring/Fender Honjo H50C/Saddle BERTHOUD Cycles ASPIN-OPEN/Seat post NITTO S65/ Handlebar GrandBois FR410/ Stem GrandBois AL 60mm/Bar-tape VIVA Cotton/Front Rack GrandBois/Rear Rack NITTO Campee/Front Light B&M IQ-XS/Dynamo SON 28/Tail Light GrandBois LUNE/Reflector KIMURA 38mm/Bottle Cage MINOURA SB100/Bell VIVA Alloy　(Order from Philippines)

ER650 Modify

2010 年製作のグランボアの入門モデルを街乗り用のポーターに組みなおしました。クロモリフレームの良いところは、年月が経って自転車の使い方が変わったとしても、その時に応じた仕様変更が可能です。





"How to RINKO" ~Removing the front fork~

グランボア輪行手順　~フォーク抜輪行~



~Remove the following parts~
pedals, handle, rear fender,
rear wheel and front fork
ペダル、ハンドル、泥除け
後のホィール、フロントフォークを
取り外す。



Combine and tie up them together
組み合わせて縛る。



Put it into a RINKO bag
輪行袋に入れる。



1. ペダルを外す



摘みをひいて、



抜く。

~ 用意するもの ~

輪行袋　オーストリッチ R420
グランボア フレーム巻「縦長タイプ」　1枚
グランボア フレーム巻「横長タイプ」　2枚
ベルト　3本
リアエンド金具　1個
アーレンキー　ステム用 (6mm)、ER ボルト用 (5mm)、ステー用 (4mm)
ヘッド小物用　カニ目スパナ

2. ハンドルステムを外す



アーチワイヤーを外し、



ブレーキワイヤーを抜く。



ステムを緩めて、
ハンドルと一緒に抜く。





3. 後の泥除けを外す



左右のステー



上ブリッジ部
ER ボルト



３ヶ所緩めたら、
軽く上から押さえる。

後ろに引くだけで、
丸ごと外せるよ！

4. フロントフォークを抜く



ヘッド小物を緩める。



上３点を外して、



フォークを抜く。

はずした小物は、
フォークに戻しておくと
無くさない！



5. 後のホィールを外す



クィックリリースを開く。



ディレーラーを後ろに下げ、
後輪を外す。



1. チェーンはチェーンフックに掛けておく。
2. エンド金具はサドルと平行に付ける。
3. サドルカバー、フレーム巻きを付ける。

6. ホィールと泥除けをまとめておく



ここで登場!「縦長タイプ」
のフレーム巻。



クルクルクル。



暴れん坊のステーはスポー
クやカセットに掛けておく。

仮留めは上から

ホィールをなるべく平行
にすると傷も付きにくく、
安定する。



本締めは下から

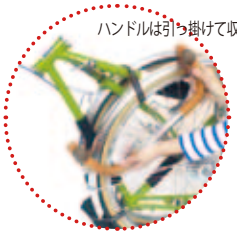
7. ばらしたパーツを、組み合わせてシッカリ縛る

まずはここ！

フォークとフレームの位置関係が重要。



ハンドルは引っ掛けて収納する。



HOW TO RINKO

グランボア輪行手順　~ER 輪行 ハンドル右倒し編 ~



Remove pedals and fenders

ペダルと泥除けを外す。



1. ペダルを外す



摘みをひいて、



抜く。

~ 用意するもの ~

輪行袋　オーストリッチ ロード３２０
グランボア フレーム巻「縦長タイプ」　１枚
ベルト　１本
リアエンド金具　１個
アーレンキー　ER ボルト用 (5mm)、ステー用 (4mm)
ウエス　１枚

2. ブレーキワイヤーの処理



アーチワイヤーを外す。



レバーのブレーキワイヤーを抜く。
（抜く必要のないものもあります。）



3. 前の泥除けを外す



左右のステー



クラウン後の ER ボルト



キャリア部の ER ボルト

計４ヵ所の固定を緩め、後ろに引く。

Remove the wheels

ホィールを外す。





後ろに引くだけで、
丸ごと外せるよ！

4. 後の泥除けを外す



左右のステー



上ブリッジ部の
ER ボルト



３ヶ所緩めたら、
軽く上から押さえる。

5. 前後のホィールを外す



クィックレバーを開いて、
前輪を外す。



ディレーラーを後ろに下げ、
後輪を外す。

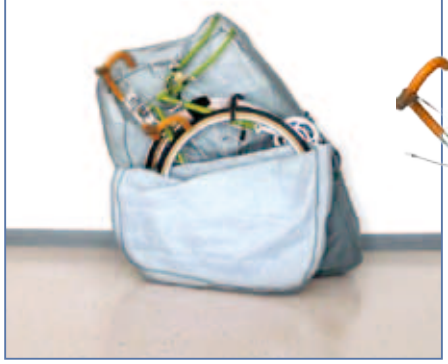
チェーンはチェーンフック
に掛けておく。



エンド金具をサドルと平行に入れる。

Put them into a RINKO bag

輪行袋に入れる。



6. 後のホィールと前後の泥除けを合わせておく。



金物の位置に注意して、
前後の泥除けを重ねる。



傷がつかないよう、
ウェスを挟む。



ここで登場！
縦長タイプのフレーム巻。

フレームとの緩衝材にもなる優れもの！



7. 袋へ詰め、上部のみ紐で固定する

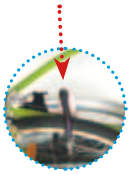


POINT!

泥除けとセットのホィールをフレームの**左側**のポケット
ハンドルは前のホィールを挟みながらフレームの**右側**に倒す

☆ただし、ハンドルが左にしか倒せない場合は、泥除けは前後の
ホィールに振り分けた方が良い場合があります。

ベルトは上部のみ。



(番外) 肩紐の掛け方





肩紐はまずは BB に紐を掛け、
袋の穴に紐先を通す。



最後にヘッドチューブと
結ぶ。

A trip in Hokkaido by Ship, Car and Randonneur

船・車・自転車でゆく北海道

今回の旅のテーマは「ケイマフリ」。
天売島や知床の断崖絶壁で子育てするという渡り鳥に会いに行ってきました。
旅の行程はとてもダイナミックです。
北海道への往復は船でのんびり。西岸から東の知床半島まではドライブ。
自転車で楽しいところだけ自転車で走ります。
船中 2 泊、現地 6 泊、忙しくもあり、のんびりもあり。
こんな旅もたまには良いんじゃないの。

The theme of this trip is "Keimahuri.
We went to see migratory birds that raise their young on the cliffs of Teuri Island or Shiretoko. The trip was busy but leisurely for 2 nights on the ship and 6 nights in Hokkaido went by ship, car and randonneur.

天売島の断崖から飛び立つケイマフリ。天売ブルーと呼ばれる海の色に赤い足が映える。

船旅 Getting to Hokkaido by ship

京都から北海道までは新日本海フェリーを使いました。
行きも帰りも使える港が 2 つあり、これが意外と便利。
おかげで面白いプランになりました。

新日本海フェリー



往路

舞鶴（23:50） → 小樽（翌日 20:45）

復路

苫小牧東港（23:30） → 敦賀（翌日 20:30）



船のデッキから見る小樽港

DAY 1 船中泊　深夜出港。出発当日はしっかり仕事をしてから旅に出かけられる。

DAY 2 小樽泊　船での滞在時間は 21 時間。この旅ののんびりゆったりリラックスタイムです。小樽には 21 時前に着くので、車でホテルに直行。

DAY 3 天売泊　小樽から羽幌までドライブ 197km。羽幌港の駐車場に車をデポして 14 時発の天売行きの船に乗る。15:30 天売島着。自転車で島を一周。

DAY 4 天売泊　早朝から小型ボート「ケイマフリ号」で海から天売の断崖観察ツアー + 終日天売島サイクリング + ウトウ帰巣ナイトツアー。盛りだくさん。

DAY 5 苫前泊　9:40 発船にて焼尻島 9:55 着。焼尻島周回。16:25 発船にて羽幌 17:25 着。車で苫前へ移動。

DAY 6 ウトロ泊　苫前～ウトロまでドライブ 400km。途中、北海道立北方民族博物館、網走刑務所博物館、小清水原生花園など立ち寄る。

DAY 7 網走泊　午前中知床岬クルーズ。午後は知床自然センターに車をデポし、知床五湖まで往復 20km 程度のサイクリング。その後車で網走へ移動。

DAY 8 サロマ湖畔泊　午前中は呼人探鳥遊歩道散策。午後から 1 泊 2 日でサロマ湖までサイクリングに出発。車は網走の道の駅にデポす。

DAY 9 船中泊　サロマ湖サイクリングロード～オホーツクサイクリングロードとサイクリング。車に乗り換え、網走～苫小牧フェリー乗り場までドライブ 400km。

ドライブ Driving in Hokkaido

小樽 → 羽幌　197km
羽幌 → 苫前　8km
苫前 → ウトロ　400km
ウトロ → 網走　80km
網走 → 苫小牧　400km

合計　1085km over

車の機動力を生かした大移動でピンポイントのサイクリングが楽しめます。
荷物の制限もほぼ無いのでお土産にメロンを買うことも出来ました。



天売島 Teuri Island

羽幌町 HP

実際に島の周回に使う道は 10 キロ程しかありません。その内、概ね 2 キロが平坦、4 キロが上り、4 キロが下り、って感じ。標高差は 177 メートル。勾配は平均 7-8% くらい？ 10% 越えてそうなところもあったりして、短いけれど走りごたえはあります。島を周回するルートの他に、島の中央には森の中を通るルートもあり楽しめます。野鳥観察だけでなく、独特な自然を満喫するにも自転車はとても有効です。





ENJOY THE RIDE

島の北側の高台からは焼尻島、
その先には北海道本土も見渡せる。





↑【ケイマフリ /Spectacled guillemot】
岩場のてっぺんでペアが仲良く過ごしている。
いや、仲が良いってレベルを超えてずーっと
羽繕いしたりしてイチャイチャしている。

←【オロロン鳥 /Common guillemot】
正式名ウミガラス。
利尻山をバックに飛び立とうとしている。
ウトウも一羽混ざってるよ。



【ウトウ /Cerorhincas】

野鳥観察小屋へと続く道は海へダイブするかのように誘う。
その向こうに利尻山がフワリと浮かんでいた。

のどかなものだが、夕暮と明け方にこの景色は一変する。
周りの草むらには無数の穴ぼこがあり、この時期 80 万羽のウトウが子育て真っ最中だ。雛の為に 100 キロ先まで漁に出ている親鳥が夕暮に一斉に帰巣し、その餌や雛を狙った大きな鳥たちとのバトルを毎夜繰り広げているのだ。
そして、また翌日の明け方、その親鳥たちは漁に出る。
なんとも儚くたくましい命の景色がこの小さな島にはある。

The path leading to the bird-watching hut was as inviting as if one were diving into the sea. And there, Mt. Rishiri floating above the sea.
It is a serene scene, but it changes drastically at dusk and dawn.
The surrounding grass is covered with countless burrows where 800,000 Cerorhincas raise their young every year from April to July .
The parents, who fish up to 100 km away for their chicks, return to their nests at dusk and fight nightly with the larger birds for the food and chicks.
Then, at dawn the next day, the parents go out to fish again.
What a fragile, yet strong, scene of life on this small island.

焼尻島 Yagishiri Island

羽幌沿海フェリー



The distance from Teuri to Yagishiri is 4 km,
It takes about 15 minutes by ferry.
Teuri is a male island as the steep cliffs occupy half of the island,
and you can feel the cycle of life very close.
And the Yagishiri is a female island, which has the atmosphere of
soft and gentle from mostly grasslands and virgin forests.

天売から焼尻までは距離にして 4 キロ、フェリーで 15 分程。島の大きさは天売より少し小さいようですが、周回距離は天売とほとんど変わりません。概ね平坦で、ところどころ急な坂道があります。

険しい崖が島の半分を占め、命の循環を肌で感じる天売島が男島、島の大半が草原と原生林でふんわり優しい焼尻島が女島、2 島合わせて夫婦島なんて言われています。

フェリーの出港時間は時期によって大きく変わるので要チェックです。





焼尻島でもかつてはニシンの加工のために木の伐採が行われたそうです。でも、天売ほどではなかった。今も残る原生林はイチイとミズナラの混生で他で見たことのない雰囲気です。そして、島の西南に位置する高台「鷹ノ巣園地」からは 360 度の眺望が望めます。

知床 Shiretoko





知床自然センターに車を置き、知床五湖までの往復 20km をサイクリングしてきました。
限られたスケジュールの中でも 2 時間もあれば知床連山を楽しみながら往復できます。時間に余裕があれば知床五湖でネイチャーガイドについてウォーキングしても良いですね。

A trip in Hokkaido by Ship, Car and Randonneur

網走 ⇔ サロマ湖 Abashiri - Lake SAROMA

網走の道の駅に車を置いてサロマ湖まで１泊２日のツーリングです。
往路は能取岬から能取湖北側経由でサロマ湖畔の宿まで約 60km。
復路はワッカ原生花園の散策しつつ能取湖の南をクルッと周って車を
デポした網走の道の駅まで戻ります。
その後は車で苫小牧まで移動。23 時発のフェリーに乗るプラン。



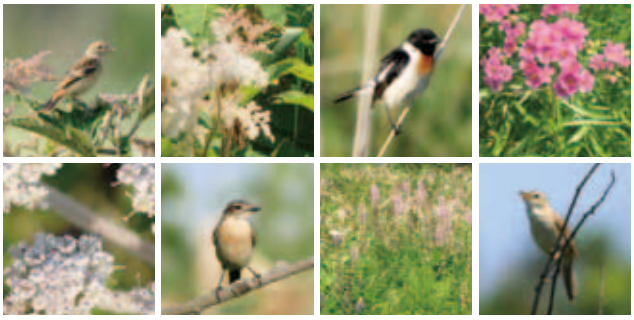
← 能取岬
残念ながらケイマフリには
会えず。。。

１泊２日の荷物は２人分
でもパニアバッグ１セット
で収まりました。
二人とも、今回発売になっ
たランブイエの試作バッグ
を使っています。



オホーツクサイクリングロード 網走常呂自転車道線 Okhotsk Cycling Road





昭和 62 年に廃止された国鉄湧網線跡を利用したサイクリングロードです。勾配はほとんどありません。網走市内の中央公園を起点に、網走湖・能取湖・オホーツク沿岸を経て、サロマ湖畔に至る全長 40.2Km。

ところどころ視界が開けるところもあるが、多くは上の写真のような木立の間を走る。かつての単線の幅しかない道は自転車にとっては真丁度良く、鳥の声を BGM にあっという間に目的地まで連れて行ってくれる。

ワッカ原生花園 / 網走国定公園 Wakka Natural Park

長さ２０ｋｍにおよぶ国内最大規模の海岸草原（原生花園）で、オホーツク海とサロマ湖を隔てる一本の「砂州」が今の形になるまでには途方もない年月を要しています。悠久の歴史と自然がつくり上げた奇跡の生態系。散策には自転車がちょうどいい。



サロマ湖に沈む夕日



ネイチャーセンターを拠点に東西に散策





この時期、朝は 4 時から明るい。
西側の砂洲の森へは朝食前に。
東側は帰り道。



サイクルグランボア株式会社

直営店　アイズバイシクル

〒616-8005 京都市右京区龍安寺塔の下町1-8

Tel: 075-461-0835 Fax: 075-461-0836

ホームページ　フェイスブック　インスタグラム　マップ